



小鯖小学校だより 7月号

令和3年 7月 1日
山口市立小鯖小学校

【学校教育目標】 確かな学力と豊かな心を持ち、たくましく生き抜く小鯖っ子の育成
【めざす子ども像】 困：思いやりのある子 困：さわやか元気な子 困：ぱっちり学ぶ子

ここ最近の学校の様子について

校長 高田 修司



梅雨真っ最中…のハズが、時々とても暑い日が続いたりしていますね。各教室には空気清浄器を設置し、換気もしながら、暑い日にはもちろんエアコンを稼働させています。

WBGT（暑さ指数）が「厳重警戒」を示す日もあり、昼休みの外遊びを途中で切り上げて教室に入らせたことも何回かありました。

そして…、昨年度は実施できなかった、体育でのプール指導を今年度は実施しています。

もちろん「更衣時の密を防ぐ」「不必要な発声をしない」「身体的距離を保つ」「自由時間は設定しない」という、感染予防対策をとったうえで実施していますから、プールから子どもたちの歓声が…というコロナ前の風景は残念ながらありません。

でも、子どもたちにとっては、楽しみな授業の一つとなっているようで何よりです。

6年生の修学旅行は広島・宮島方面行きを予定していましたが、感染リスクへの不安がなかなか拭えないため、中止は絶対に避けるという強い思いから、山口県内への行き先変更を模索しているところです。

コロナ禍ではありますが、子どもたちが何とか多様な体験ができるように、先生達も工夫と努力を続けています。

何卒、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。



大内中学校区児童・生徒「あたりまえ10箇条」ってなあに？

大内中学校区児童・生徒「あたりまえ10箇条」をご存じですか？

大内中学校区小中4校の児童・生徒共通の10箇条の「生活目標」のことで。

平成25年度に大内中学校区3校の小学5、6年生に「よりよい学校にするためのアンケート」を実施し、それらが大内中学校生徒会が中心となって集約し、平成26年度に10項目にまとめて完成させたのが、この「あたりまえ10箇条」なのです。

大内中学校区内小中学校では「あたりまえ10箇条」をふまえた何らかの取組をそれぞれの学校で展開しており、小鯖小では毎月の児童の生活目標に取り入れて指導、意識化を図っています。

毎年6月と11月に大内地域で実施している地域協育ネットあいさつ運動も、この「あたりまえ10箇条」の一つである「気持ちのよいあいさつをします。」をふまえた活動です。

大内中学校区児童・生徒
(大内小/大内南小/小鯖小/大内中)

あたりまえ10箇条

大内中学校区の児童・生徒として誇りをもち、あたりまえのことがあたりまえにできるようにします。
(平成26年 児童・生徒作成)

大切な自分のために

- ① 身だしなみを整えます。
- ② 授業にまじめに取り組みます。
- ③ まかされた仕事は最後まできちんと取り組みます。
- ④ 時間を守って行動します。

大切な仲間のために

- ⑤ 気持ちのよいあいさつをします。
- ⑥ 人の話をしっかり聞きます。
- ⑦ 社会のルール・学校のルールを守ります。
- ⑧ いじめは絶対許しません。

大切な学校・地域のために

- ⑨ そうじをきちんとします。
- ⑩ ボランティア活動、行事等に協力します。
※地域のみなさんに守られていることに、感謝します。

大内・小鯖地域協育ネット